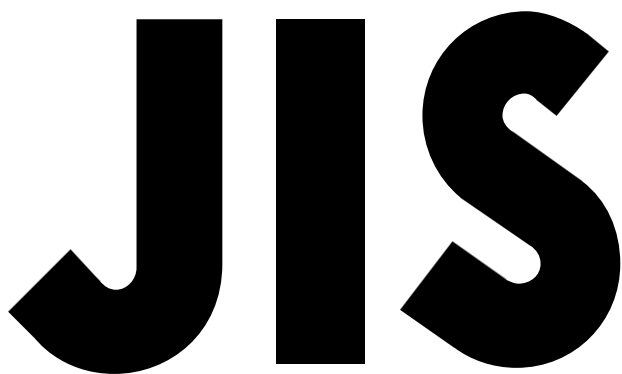




手持ちチェーンソー使用者のための防護服－
第 1 部：チェーンソーでの切断抵抗性試験に
用いる試験装置

JIS T 8125-1 : 2022

(JSAA/JSA)

令和 4 年 9 月 25 日 改正

日本産業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本産業標準調査会標準第一部会 保安技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	山 内 正 剛	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構放射線医学総合研究所
(委員)	緒 方 隆 昌	一般社団法人日本非破壊検査協会
	釘 宮 悦 子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	小 松 克 行	公益社団法人日本保安用品協会
	辻 創	一般財団法人カケンテストセンター
	利 岡 英 和	日本安全靴工業会
	永 井 明	公益社団法人日本アイソトープ協会
	畑 澤 秀 人	建設業労働災害防止協会
	山 田 崇 裕	学校法人近畿大学
	山 本 多絵子	ミドリ安全株式会社

主 務 大 臣：厚生労働大臣，経済産業大臣 制定：平成 20.4.25 改正：令和 4.9.25

官 報 掲 載 日：令和 4.9.26

原 案 作 成 者：公益社団法人日本保安用品協会

(〒113-0034 東京都文京区湯島 2-31-15 和光湯島ビル TEL 03-5804-3125)

一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル TEL 050-1742-6017)

審 議 部 会：日本産業標準調査会 標準第一部会 (部会長 松橋 隆治)

審議専門委員会：保安技術専門委員会 (委員長 山内 正剛)

この規格についての意見又は質問は，上記原案作成者，厚生労働省労働基準局 安全衛生部安全課 [〒100-8916 東京都千代田区霞が関 1-2-2 TEL 03-5253-1111 (代表)] 又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課 [〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1 TEL 03-3501-1511 (代表)] にご連絡ください。

なお，日本産業規格は，産業標準化法の規定によって，少なくとも 5 年を経過する日までに日本産業標準調査会の審議に付され，速やかに，確認，改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 原理	3
5 試験装置	4
5.1 一般	4
5.2 駆動装置及び接続装置	4
5.3 ソーユニット	5
5.4 試験片取付台	8
5.5 試験片取付具	9
6 キャリブレーション材料	9
7 試験装置の校正	9
7.1 一般	9
7.2 試験装置の始動	10
7.3 チェーン停止時間	10
7.4 チェーン速度の測定	10
7.5 キャリブレーション材料による校正	10
附属書 A（規定）キャリブレーション材料に関する補足情報	12
附属書 B（規定）19 m/s 及び 21 m/s でのキャリブレーション材料試験	13
附属書 C（参考）支点周りの慣性モーメントの確認方法	14
附属書 JA（参考）JIS と対応国際規格との対比表	16
解 説	17

まえがき

この規格は、産業標準化法第 16 条において準用する同法第 12 条第 1 項の規定に基づき、公益社団法人日本保安用品協会（JSAA）及び一般財団法人日本規格協会（JSA）から、産業標準原案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、日本産業標準調査会の審議を経て、厚生労働大臣及び経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS T 8125-1:2008** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。厚生労働大臣、経済産業大臣及び日本産業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

手持ちチェーンソー使用者のための防護服— 第 1 部：チェーンソーでの切断抵抗性試験に用いる 試験装置

Protective clothing for users of hand-held chainsaws— Part 1: Test rig for testing resistance to cutting by a chainsaw

序文

この規格は、2018 年に第 2 版として発行された **ISO 11393-1** を基とし、技術的内容を変更して作成した日本産業規格である。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。技術的差異の一覧表にその説明を付けて、**附属書 JA** に示す。

1 適用範囲

この規格は、手持ちチェーンソー使用者のための防護服、履物及び手袋の切断に対する抵抗性を評価するための試験装置について規定する。また、校正手順についても規定する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 11393-1:2018, Protective clothing for users of hand-held chainsaws—Part 1: Test rig for testing resistance to cutting by a chainsaw (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、**ISO/IEC Guide 21-1** に基づき、“修正している”ことを示す。

2 引用規格

次に掲げる引用規格は、この規格に引用されることによって、その一部又は全部がこの規格の要求事項を構成している。これらの引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS K 6400-2 軟質発泡材料—物理特性—第 2 部：硬さ及び圧縮応力—ひずみ特性の求め方

注記 対応国際規格における引用規格：**ISO 3386-1**, Polymeric materials, cellular flexible—Determination of stress-strain characteristics in compression—Part 1: Low-density materials

JIS L 0120 ステッチ形式の分類と表示記号

注記 対応国際規格における引用規格：**ISO 4915**, Textiles—Stitch types—Classification and terminology

JIS L 1013 化学繊維フィラメント糸試験方法

注記 対応国際規格における引用規格：**ISO 2060**, Textiles—Yarn from packages—Determination of linear density (mass per unit length) by the skein method